新 NISA の利用状況に関する調査 新 NISA の利用者は約3割

利用者と利用検討者の約半数が、新 NISA のために「投資の基礎知識」を学びたい

共通ポイントサービス「Ponta (ポンタ)」を運営する株式会社ロイヤリティ マーケティング (本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:長谷川 剛、以下「LM」) は、新 NISA 開始からおよそ 1 年の時期に実施した「新 NISA の利用状況に関する調査」(実施期間: 2024 年 12 月 6 日~12 月 9 日) について、結果をご報告いたします。

【調査結果】

- · TOPICS①
 - 新 NISA を「すでに利用している」が全体の約3割。2025年からの利用意向は20代が高い
- · TOPICS②
 - 新 NISA に関心を持ったきっかけは「SNS やインターネット情報」が全体のトップ。20 代では「家族や友人の勧め」が最も高い
- TOPICS③
 - 運用したい商品は、全ての年代で「投資信託」と「国内株式」の人気が高い
- TOPICS4
 - 新 NISA 利用時の情報源は、全体で「金融機関の公式サイトや資料」が高いが、20 代のみ「投資系の SNS アカウントやインフルエンサー」が上回る
- · TOPICS(5)
 - 新 NISA 利用のために学びたいことの 1 位は「投資の基礎知識」が約半数。次いで「リスク管理 方法」が約 4 割

【調査結果詳細】

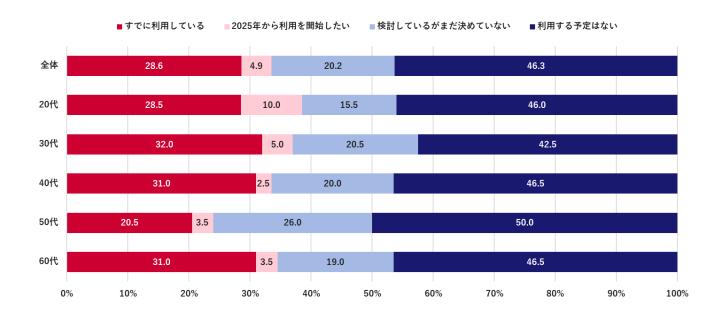
■TOPICS(1)

新 NISA を「すでに利用している」が全体の約3割。2025年からの利用意向は20代が高い

新 NISA を「すでに利用している」人の割合は全体の 28.6%となった。また、「2025 年から利用 を開始したい」が 4.9%、「検討しているがまだ決めていない」が 20.2%だった。

年代別で見ると、20代は「2025年から利用を開始したい」が他の年代より高く、利用意向が伺える。50代は他の年代と比べると「すでに利用している」が20.5%と最も低い半面、「検討しているがまだ決めていない」が26.0%と最も高くなり、まだ新NISAを活用していない様子が伺える。

▼新 NISA 利用予定 (n=1,000)



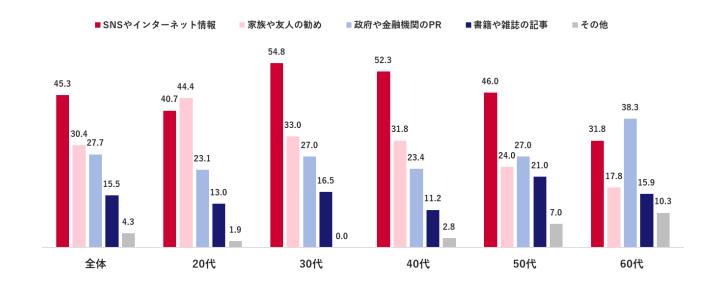
■TOPICS②

新 NISA に関心を持ったきっかけは「SNS やインターネット情報」が全体のトップ。20 代では「家族や友人の勧め」が最も高い

新 NISA の利用予定について「利用する予定はない」と回答した以外の、新 NISA 利用者および利用検討者に、新 NISA に関心を持ったきっかけを伺った。全体では「SNS やインターネット情報」が 45.3%で最も高い。

年代別では年代が低くなるほど「家族や友人の勧め」と答える割合が高く、20 代では 44.4%だった。30 代から 50 代は「SNS やインターネット情報」、60 代は「政府や金融機関の PR」によって関心を持つ割合が高かった。

▼新 NISA に関心を持ったきっかけ ※複数回答 (n=537)

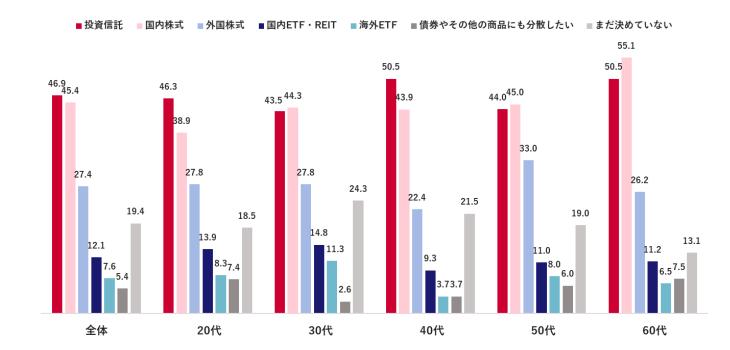


■TOPICS③

運用したい商品は、全ての年代で「投資信託」と「国内株式」の人気が高い

新 NISA 利用者および利用検討者に、新 NISA で運用したい商品を聴取した。全ての年代で「投資信託」と「国内株式」が 1,2 位を占めた。次いで「外国株式」となった。

▼新 NISA で運用したい商品 ※複数回答 (n=537)

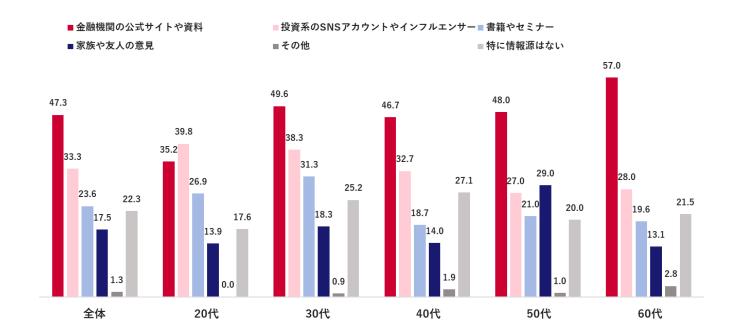


■TOPICS④

新 NISA 利用時の情報源は、全体で「金融機関の公式サイトや資料」が高いが、20 代のみ「投資系の SNS アカウントやインフルエンサー」が上回る

新 NISA 利用者および利用検討者に、新 NISA を利用する場合の主な情報源を聴取した。全体では「金融機関の公式サイトや資料」が約 5 割でトップとなり、60 代では約 6 割と特に高い。年代が低くなるほど「投資系の SNS アカウントやインフルエンサー」と答える割合が高い傾向にあり、20 代においては約 4 割で 1 位だった。「家族や友人の意見」と答えた割合は 50 代が高かった。

▼新 NISA を利用する場合の主な情報源 ※複数回答 (n=537)

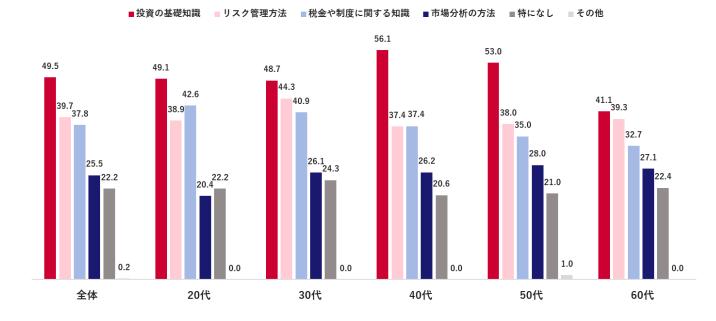


■TOPICS(5)

新 NISA 利用のために学びたいことの 1 位は「投資の基礎知識」が約半数。次いで「リスク管理方法」が約 4 割

新 NISA 利用者および利用検討者に、新 NISA のために新たに学びたい内容はあるかを聴取した。全体では「投資の基礎知識」(49.5%)がトップ、次いで「リスク管理方法」(39.7%)となった。また、年代が低くなるほど「税金や制度に関する知識」と答える割合が高く、20 代では 42.6%だった。

▼新 NISA のために新たに学びたい内容 ※複数回答 (n=537)



以上

【調査概要】

調査方法 : インターネット調査

調査期間 : 2024 年 12 月 6 日~12 月 9 日

パネル : 「Ponta リサーチ」会員

(Ponta 会員で「Ponta リサーチ」の会員登録をしていただいている方)

調査対象 : 国内在住 20~60 代の方

有効回答数 : 1,000 名 ※性年代別に各 100 サンプル回収

※調査結果は小数点第2位を四捨五入しています

【引用・転載の際のクレジット表記のお願い】

調査結果引用・転載の際は、"「Ponta リサーチ」調べ"とクレジットを記載していただきますようお願い申し上げます。

■関連 URL

株式会社ロイヤリティ マーケティング マーケティング詳細紹介サイト: https://biz.loyalty.co.jp/

公開レポート(自主調査結果を掲載):https://biz.loyalty.co.jp/report/

公開データ:https://biz.loyalty.co.jp/lp/publicdata/

コラム: https://biz.loyalty.co.jp/column/

※報道関係者の方は、メディア関係者限定公開のお問い合わせ先 広報部にご連絡をお願い申し上げます。